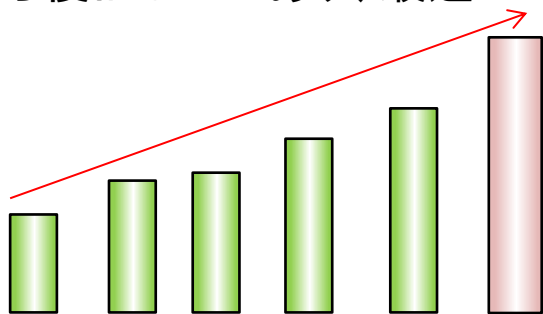


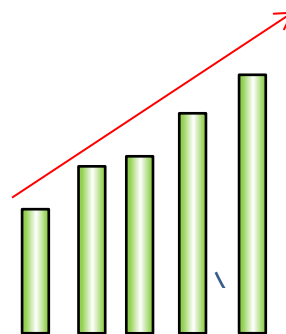
収入保険の基準収入を試算してみませんか！

平成30年1月
農林水産省

- ・ 規模拡大をしてきているから、売上が伸びてきているんだよね。
- ・ 需要が伸びている作物に取り組んでいるから、売上が伸びてきているんだよね。
- ・ 大きな災害から復旧しつつあり、最近では経営が回復してきているんだよね。



でも、過去5年の収入の平均を基準にするだけでは、最近の経営の実態を十分に反映していないんだけどな・・・。



- ✓ 毎年、このように経営は、変化していきます。
「過去5年の平均を基準にするだけでは、
最近の経営の実態を十分に反映していないんだけどな・・・。」
という声をよく聞きます。
- ✓ 収入保険の基準収入の計算には、実は、より実態を反映するため、規模
拡大や収入の上昇傾向を反映できる仕組みが、組み込まれています。
- ✓ この資料は、そのような実態を反映した基準収入を試算するための
シミュレーションの説明書です。



次の流れで、基準収入の試算ができます。

- ① 過去の平均収入を計算する。
- ② 収入保険の対象となる期間の収入見込を計算する。
- ③ 基準収入の試算結果を確認する。



スタート

をクリックすると、次の画面が出ます。

[メニュー] シート

過去の平均収入を計算する

① 過去の各年の収入金額を入力して、過去の平均収入を計算します。(4ページへ)

保険期間の収入見込を計算する

② 作付予定面積や見込単収、販売見込単価等のデータを入力して、収入保険の対象となる期間の収入見込を計算します。(7ページへ)

基準収入の試算結果を表示する

③ ①と②の結果から基準収入の試算結果が表示されます。同時に特例の適用についても確認できます。(8ページへ)

さあ、やってみよう！

1 過去の平均収入を計算してみましょう。

3 ページの画面で **過去の平均収入を計算する** をクリックすると、次の画面が出ます。



【過去の平均収入計算】シート

○過去の収入金額の計算、経営面積の入力

【過去の収入金額】		【過去の経営面積】	
過去年	過去の収入金額 【必須入力】 円	過去年	過去の経営面積 a
平成28年	10,580,000 算出する	平成28年	540.0
平成27年	10,120,000 算出する	平成27年	570.0
平成26年	9,930,000 算出する	平成26年	560.0
平成25年	11,230,000 算出する	平成25年	550.0
平成24年	9,510,000 算出する	平成24年	400.0

過去の収入金額をより細かく計算をしたい場合は、ここをクリックします。(5、6ページへ)

過去の平均収入	10,274,000 円
過去の平均経営面積	524.0 a

入力が終わったら、ここをクリックします。すると、3 ページの画面に戻ります。

戻る

- ① 過去の各年の収入金額を入力します。
注：5年分の実績がない場合は、ある年だけ入力します。
注：収入の上昇傾向を反映する特例（収入上昇傾向特例）による基準収入を試算する場合は、過去5年間の収入金額の入力が必要です。
- ② 規模拡大を反映する特例（規模拡大特例）による基準収入を試算する場合は、過去の経営面積（経営耕地面積）も入力します。
- ③ ①と②の平均が表示されます。

[過去の収入金額をより細かく計算をしたい場合]

① 「販売金額」をより細かく計算します。

- 収入保険では、農業者が自ら生産している農産物の販売収入全体を対象とします。まず、青色申告決算書等から農産物ごとの販売金額を整理します。その際、販売金額から除いたり、加えたりするものもあります。

【販売金額を整理するための補助フォーム】シート 対象過去年 平成28年

戻る 次へ

○ 収入金額として申告する販売金額の算出
・ 税務書類をもとに、「収入金額として申告する販売金額」を算出します。
・ 平成28年の青色申告決算書の2ページに記載した内容に沿って入力し、完了したら「次へ」ボタンを押してください。

区分 【必須入力】	① 販売金額	② 販売金額から除外するもの	③ 販売金額と同等のもの		収入金額として申告する販売金額 = ① - ② + ③
			数量払	その他	
			合計		
	7,950,000	100,000	2,250,000	300,000	10,400,000
水稲 (うるち)	6,000,000	100,000		300,000	6,200,000
小麦	750,000		2,250,000		3,000,000
キャベツ	1,200,000				1,200,000
					0
					0
					0
					0

① 農産物ごとの販売金額を入力します。

② 他から仕入れた農産物の販売金額などを入力します。

③ 畑作物の直接支払交付金等の数量払の金額を入力します。

④ JAからの農産物の精算金などの金額を入力します。

⑤ 販売収入が表示されます。

入力が終わったら、ここをクリックします。すると、6ページの収入金額を算出する画面に移動します。

[過去の収入金額をより細かく計算をしたい場合]

②販売金額以外の金額を入力します。

- 収入保険では、農産物の販売金額に、事業消費金額及び期末棚卸高金額を加え、期首棚卸高金額を引いた金額が対象収入です。この対象収入を用いて、基準収入などを計算することになります。

① 農産物ごとの期首棚卸高金額を入力します。

② 5ページで計算した『収入金額として申告する販売金額』から転記されます。

③ 事業消費金額を入力します。

④ 期末棚卸高金額を入力します。

⑤ その年の収入金額が表示されます。

入力が終わったら、ここをクリックします。すると、4ページの画面に戻ります。

【過去の収入金額申告書】シート 対象過去年 平成28年 戻る 次へ

○収入金額の算出
・「収入金額」を算出します。
・平成28年の青色申告決算書の2ページに記載した内容に沿って入力し、完了したら「次へ」ボタンを押してください。

(単位: 円)

青色申告決算書の収入金額の内訳△	①期首棚卸高金額	②販売金額	③事業消費金額	④期末棚卸高金額	収入金額 =②+③+④-①
区分	150,000	10,400,000	100,000	230,000	10,580,000
合計					
水稲 (うるち)	150,000	6,200,000		230,000	6,280,000
小麦		3,000,000			3,000,000
キャベツ		1,200,000	100,000		1,300,000
		0			0
		0			0

2 収入保険の対象となる期間（保険期間）の収入を計算してみましょう。

3 ページの画面で **保険期間の収入見込を計算する** をクリックすると、次の画面が出ます。

① 保険期間の経営面積（a）を入力します。

② 農産物ごとの作付予定面積（a）を入力します。

③ 見込単収（kg/10a）を入力します。

④ 販売見込単価（円/kg）を入力します。

⑤ 画面右の平均交付単価表を参考に数量払単価（円/kg）を入力します。

⑥ 収入見込が表示されます。

【保険期間の収入見込計算】シート

農産物	保険期間の収穫見込			保険期間の収入見込				
	作付 予定 面積 ① 【必須入力】 a	見込 単収 ② 【必須入力】 Kg/10a	収穫 見込 数量 ③ =①×②/10 Kg	販売 見込 単価 ④ 【必須入力】 円/kg	販売 見込 金額 ⑤ =③×④ 円	数量払 単価 ⑥ 円/kg	数量払 見込 金額 ⑦ =③×⑥ 円	収入 見込 ⑧ =⑤+⑦ 円
	670.0							11,937,012
水稲（うるち）	400.0	450	18,000	210	3,780,000	0	0	3,780,000
小麦	105.0	280	2,940	50	147,000	114.8	337,512	484,512
キャベツ	165.0	4,650	76,725	100	7,672,500	0	0	7,672,500
			0		0	0	0	0

○平均交付単価表（平成29年産～31年産）

対象作物	数量払単価	数量払単価(円/Kg)
小麦	6,890円/60kg	114.8
二条大麦	5,460円/50kg	109.2
六条大麦	5,690円/50kg	113.8
はだか麦	8,190円/60kg	136.5
大豆	9,040円/60kg	150.7
てん菜	7,180円/t	7.2
でん粉原料用ばれいしょ	11,610円/t	11.6
そば	16,840円/45kg	374.2
なたね	9,920円/60kg	165.3

3 基準収入の試算結果を確認しましょう。



3 ページの画面で **基準収入の試算結果を表示する** をクリックすると、次の画面が出ます。

基準収入の試算結果が表示されます。

[基準収入試算結果]シート

特例を適用しない場合の基準収入	10,274,000 円	戻る
規模拡大特例を適用した場合の基準収入	11,937,012 円	詳細を確認する
収入上昇傾向特例を適用した場合の基準収入	11,306,072 円	詳細を確認する

特例を適用しない基準収入の計算方法を確認することができます。(9ページ)

規模拡大特例を適用した場合の基準収入の計算方法を確認することができます。(10ページ)

収入上昇傾向特例を適用した場合の基準収入の計算方法を確認することができます。(11ページ)

特例を適用しない場合の基準収入の試算結果を確認できます。

なるほど！

ここをクリックすると、
8ページの画面に戻ります。

戻る

【特例を適用しない場合の基準収入の試算】シート

○試算結果詳細

過去の平均収入と保険期間の収入見込を比較して、いずれか低い方が基準収入となります。

【過去の平均収入】

10,274,000円

<

【保険期間の収入見込】

11,937,012円

⇒

【基準収入】

10,274,000円

基準収入の試算結果を表示します。

※過去の平均収入と保険期間の収入見込を比較して、いずれか低い方が基準収入となります。

- 基準収入は、過去5年間の平均収入を基本として、保険期間の営農計画も考慮して設定します。
このため、保険期間に経営面積を縮小する場合や単収・単価の低い作物へ転換する場合などは、
下方修正します。（※保険期間の収入見込が基準収入となります。）

規模拡大特例を適用した場合の基準収入の試算結果を確認できます。

① 確認のため、既に入力したデータが表示されます。

戻る ここをクリックすると、8ページの画面に戻ります。

② 特例が適用されるのかの判定結果が出ます。

【規模拡大特例の試算】シート

- 特例の概要
- 試算結果詳細

(1) 基礎データ

【過去の収入金額】

平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年
9,510,000	11,230,000	9,930,000	10,120,000	10,580,000

【過去の経営面積】

平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年
400.0	550.0	560.0	570.0	540.0

【過去の単位面積当たり収入】

平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年
23,775	20,418	17,732	17,754	19,593

・過去の単位面積当たり収入は、各年ごとに、収入金額を経営面積で割った値です。

【保険期間の収入見込】

11,937,012 円

【保険期間の経営面積】

700.0 a

(2) 特例の判定

①過去の平均収入より保険期間の収入見込の方が大きいか。

【過去の平均収入】	10,274,000 円	<	【保険期間の収入見込】	11,937,012 円	⇒	○
-----------	--------------	---	-------------	--------------	---	---

②過去の平均経営面積より保険期間の経営面積の方が大きいか。

【過去の平均経営面積】	524.0 a	<	【保険期間の経営面積】	700.0 a	⇒	○
-------------	---------	---	-------------	---------	---	---

(3) 過去の平均収入の調整

過去の各年の単位面積当たり収入の平均に、保険期間の経営面積の合計をかけて過去の平均収入を調整します。

【過去の単位面積当たり収入の平均】	19,854 円/a	×	【保険期間の経営面積】	700.0 a	=	【調整後の過去の平均収入】	13,898,122 円
-------------------	------------	---	-------------	---------	---	---------------	--------------

(4) 規模拡大特例による基準収入の算出

調整後の過去の平均収入と、保険期間の収入見込を比較して、いずれか低い方が基準収入となります。

【調整後の過去の平均収入】	13,898,122 円	>	【保険期間の収入見込】	11,937,012 円	⇒	【規模拡大特例による基準収入】	11,937,012 円
---------------	--------------	---	-------------	--------------	---	-----------------	--------------

③ 特例を適用した場合の基準収入が出ます。

経営面積を拡大すると、基準収入が補正されるんだね！



収入上昇傾向特例を適用した場合の基準収入の試算結果を確認できます。

①

確認のため、既に入力したデータが表示されます。

ここをクリックすると、8ページの画面に戻ります。

戻る

②

特例が適用されるのかの判定結果が出ます。

[収入上昇傾向特例の試算] シート

○特例の概要

○試算結果詳細

(1) 基礎データ

【過去の収入金額】

平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年
9,510,000	11,230,000	9,930,000	10,120,000	10,580,000

【保険期間の収入見込】

11,937,012 円

(2) 特例の判定

①過去の平均収入より保険期間の収入見込の方が大きいか。

【過去の平均収入】 円 < 【保険期間の収入見込】 円 保険期間の収入見込の方が大きい ⇒ ○

②過去5年間の各年の収入の増減率（4個）の平均が1よりも大きいか。

増減率は、各年の収入金額をその前年の収入金額と比較した割合

【過去の収入金額】

平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年
9,510,000	11,230,000	9,930,000	10,120,000	10,580,000

【増減率】

【増減率の平均】

> 1 増減率の平均が1よりも大きい ⇒ ○

(注) 過去の収入金額に10,000円よりも低い金額を入力した場合は、入力システムの都合上、10,000円として計算しています。
また、増減率の平均が2よりも大きくなる場合は、入力システムの都合上、2としています。

(3) 過去の平均収入の調整

①増減率の平均を3乗（3回かける）し、上昇指数を算出します。

【増減率の平均】 の3乗 = 【上昇指数】

②過去の平均収入に、上昇指数をかけて過去の平均収入を調整します。

【過去の平均収入】 円 × 【上昇指数】 = 【調整後の過去の平均収入】 円

(4) 収入上昇傾向特例による基準収入の算出

調整後の過去の平均収入と、保険期間の収入見込を比較して、いずれか低い方が基準収入となります。

【調整後の過去の平均収入】 円 < 【保険期間の収入見込】 円 = 【収入上昇傾向特例による基準収入】 円

過去の収入に上昇傾向があれば、基準収入が補正されるんだね！

③

特例を適用した場合の基準収入が出ます。

簡単な入力で、基準収入の試算ができます。
どうか皆様も一度試してみてくださいね。

いかがでしたでしょうか？



基準収入の計算のイメージが
つかめてよかった！

